

＜エクステリア＞

- 1) 英国調のクラシック、シンプルで落ち着いたレンガ色のタイルと白色の窓枠・破風のコントラストが特長。
- 2) 旧フロンヴィルホームの4×8材（1,200×2,400mm）のツーバイフォー工法の建築。（日本では3×6材が主流）
- 3) 150坪の敷地の約半分を占める英国調の庭園がゆったりとした佇まいを感じさせる。シンボリックな1本の大きなケヤキ、その横のクラシックな門扉を開けると玄関へと続く曲線のアプローチ、その両側の広い芝生そしてツツジ、サツキがファサードを取り囲むように植えられ、一段上がって鉢植えのゴールドクレストと2本のコラム（円柱）をくぐって玄関に至る。庭には花水木、ヒメシャラ、山茶花、キンモクセイ、ツバキ、モクレン等の植栽とバラ、シャクナゲなどの花が四季を通じて目を楽しませてくれる。
- 4) 南向きの角地に延床64坪の2F建ての6SLDK, 3台の駐車スペースがある。
- 5) 新築されてからの年月が建物や庭そしてその全体が重厚さを増し、シンプルだがよりどっしりっと落ち着いた雰囲気醸し出している。
- 6) JR 豊田始発駅にも徒歩13分、2km にわたる湧き水による黒川清流公園まで6分、バス停まで1分、中央道国立ICまで車で12分のロケーション、また夕焼けが綺麗で、かろうじて富士山が家の2階から見える。

※上記と現況に相違ある場合は現況優先といたします。